

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
関口	2	AB	Cプログラミング及び演習	来年もお世話になりそうです！！！！	プログラムの知識・技術は研究室や社会に出た後も貴重なものになると思います。時間をかけてもしっかりものにしましょう。
				いつまでたっても名前を覚えてくれなかった。	なかなか覚えるまでに時間がかかりますね。後期以降も間違えていたら指摘してください。
				TAの説明はとても親切で分かりやすかったが、先生の説明がわかりづかった。	最後の講義のときにも話しましたが、プログラムを書く上で自分で間違いを見つけ修正する力が重要になります。フォローアップに問題があったかもしれませんが、私は自分で気づく力を養うことを意識したヒントを出すようにしています。
				すこしはわかるようになってよかった。 楽しかった 勉強になりました。これからはプログラミングの理解を深めていきたいと思います。 まあまあ面白かった とても面白くて、毎週授業を受けるのが楽しみだった。 いろいろな考え方をできるようになりました。 プログラミングが楽しくなった。 楽しく学べました これからほかの言語へと学んだことが生かせれば良いと思う プログラミング基礎では取り扱わなかった新たな知識が身につけて良かった。	人が書いたプログラムをただ実行するより、自分でプログラムを書くことは遥かに楽しいことだと私は感じています。その一端を共有できたのはうれしいです。今後もプログラムを楽しんでスキルアップしてってください。
				後半のポイントなどが難しかった。なかなか課題を進めることができなかった。 ポイントの理解が難しいので、もう少し時間をかけてもよかったと思う。	ポイントはC言語の難所の一つであり、例年出て来るコメントですが、なかなか対処がむづかしいです。単に時間をかけることが学生の理解促進に利するかは疑問があり、これからは試行錯誤が必要だと感じています。
				難しくて泣きそうになりながらやりました。 授業内に終わらせることが難しかった。 難しかったです 応用問題難しかった。 つらかった。ただそれだけ。 演習が難しくて時間内に終わらなかった。	皆が出来た課題だけでもかなりのレベルまで来ているといえます。自信を持ってください。 また、応用課題は”応用”であり、歯応えのある問題になるように工夫しています。その意味で難しいと感じるのは自然で、そういう問題に対してどう取り組む人間になりたいかを考えてみてください。 通常の演習課題で難しいと感じる部分はよく復習しておきましょう。
				最初のほうから応用課題がもう少し難しくてもいいと感じた。	確かにそうしたいのですが、はじめの方のプログラムの知識だけでできる良い課題がなかなか見つかりません。
				授業内チェックをするならば、TAの人数を増やしたほうが良いと思います。 難しくても質問したくてもTAが忙しそうなので質問できませんでした。 後半の内容が難しかったですが、TAの説明がとても役に立ちました。今後もTAを雇っての授業を行ったほうがよいと感じました。 後半になるにつれて、課題が難しくても取り組みにくいところもあった。質問に対して丁寧に答えてくれた。 自分はプログラミングが苦手でありできなかったけど先生やTAの方々が丁寧に教えてくださったので演習に取り組むことができました。もう少し学習しないといけないなと思いました。	これらのコメントは今年のTAも良く働いてくれたからこそだと思います。今後もTAの協力をお願いしようと思っていますが、人数を増やすなどは難しいです。他の科目でもそうですが、君たちがTAをする立場になった時にこういうコメントをもらえるよう実力と人間性を養ってってください。
				課題でわからなくなったとき周りと話し合いながらできたので理解しやすかった。	教え合いは学習においてとても重要だと考えています。そういう関係性の仲間は大事にしてください。
				演習や課題のプログラムの実行結果をプリントに載せてほしかったです。 試験はデバッグができるようにしてほしい。 (中間)テストはデバック機能がほしかったです。 デバックありきで学んでいた(慣れていた)のでテストでデバックないのはつらかった。	必要な結果は載せていたつもりですが、具体的にどの課題なのかを書いてほしかったです。 アドバンスドなプログラミングの講義では無く、基礎的な文法やアルゴリズムの理解を確認するという科目の性質上デバック有りでの試験は適切ではないと考えています。以前は紙で試験をしていましたが、それに比べれば普段の環境に近くやりやすかったのではないかと思います。
				テストのプログラムの字下げの仕方と自分の書き方が違うので問題が読みにくかった。	一部間違えていたところがあったかもしれませんが、基本的に講義中に話していたインデントの仕方を取り入れています。自分だけでなく他人も読みやすいプログラムについて検討してみよう。
				教科書をもうすこし使ってもよかったと思った。	講義内で読み合わせるなどは時間の無駄なのでしませんが、シラバスで示している範囲を確認させ、予習で読んでくることを徹底させるなどはおこなうと効果的かもしれません。ありがと
				わかったようなわからないような感じでした。	モヤモヤを払拭できるように継続してプログラムに取り組むようにしてください。
				授業内課題の提出忘れがあったので授業内で提出できるように早いうちからしてほしかった。	システムが変わっていたことに気づくのが遅れましたね。昨年度までは先に開けておくほうが提出忘れの問題が多かったためこうしていましたが、来年度は講義頭から開けておくようにしようと思います。 一点だけ、提出忘れをこのせいにはしないようにしましうね。

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生コメント	担当教員の回答
関口	M1		デジタルシステム制御特論	matlabがあつかえるようになった matlabとmathematicaの使い方がよく分かった Matlabのプログラミングについて学ぶことができた。 matlabでのシミュレーション作成に慣れていなかったため、授業中のシミュレーションの作成、課題に時間がかかってしまった。 授業を通してmatlab, mathematicaの使いかたを学ぶことができたことができました。このことは今後、研究を進めるうえで大いに役立つと感じています。	matlab(mathematica) はとても強力な解析ツールで、これらについての知識は分野を問わず今後必ず役に立つと思います。継続して使い方に慣れていってください。
				教科書の内容を本当に読んできたか、学生に内容を答えさせるとよいと思います。	学生に発言の場を作ることは大切であると考えていますが、予習という行為を評価するつもりは無く、予習をしないことで不利益を被っていることを自分で気がついて欲しいと思っています。その不利益への気付きを促す工夫はしていきたいなと思います。ありがとう。
				スクリーン上で制御対象の挙動の例を見せていただいたのでイメージがつきやすかったです 講義内でも十分な演習時間があり、演習を通して講義の内容を理解することができた。 最終発表までに復習をして理解を深めたい。 理解が追い付かないところがあったが、プログラミングをすることで理解が深まったと思う。 課題が難しく相当時間がかかった。 この授業で得た知識を研究に生かしていきたいと思う。	演習が期待通り理解の促進に繋がったようで良かったです。
				授業中に教科書の内容を再度先生が解説してくれたほうが理解しやすいと感じた。	そういう講義をしていたつもりですが、これは肯定的なコメントという理解で良いのかな？予習で学んだ知識を講義や演習を通して理解を深めてもらえたなら良かったです。
				授業の進行がはやく、プログラムでなにをやっているのかが理解が追い付かないことが多々あった。 次回の予習ページなどはwebclassなどで提示すれば授業後に聞くことができないことがないので授業の中盤あたりから把握し切れていない単語などによってわからなくなることがよくありました。 もっと復習するすればよかったです 一回置いて行かれるともう厳しい	予習ページの提示は確かにwebclassを使うと明確でいいですね。来年度はそうしようと思います。 復習もそうですが、予習をしっかりとやればついてこれるように構成しているつもりです。予習の段階で疑問が残っている部分や授業中に出てくる単語でわからないところは授業内で質問するなどしてしっかり理解し後に残さないようにしておきましょう。 その後挽回できましたか？そう感じるときはしっかり復習し、それでも厳しいときは質問に来るなど対策を取りましょう。
				授業時間中では理解ができず、シミュレーションをつくるときに遅れてしまうことがあった。予習で事前に教科書を読んでくるのは必要だと感じた。 授業の形式上、人の前で説明するというのを考えながら予習をしたのでとても勉強になりました 予習を忘れた場合は授業の理解が難しく、	予習の重要性を感じてもらえたようで良かったです。
				予習の小テストはしないしてほしい CD組と単位をとる難しさに差がある。 予習の内容を小テストでやるのはおかしい。授業をやる意味が無い。 教科書以下の授業分かりにくすぎる。 誤回答を名指しであげるのに性格の悪さを感じる。 中間テスト後に分かりやすい解説ができるなら、授業中にもしてほしい。 説明が説明という感じではなく、前半の授業はほぼ独学でやった。さいり(注:原文まま)の人が多のに教室が狭かった。 板書が汚く、ノートがとりづらかった。 クォーターじゃない方が課題的によかった。 課題の期限がクォーター制の影響で他の講義に差しかえた。 授業展開を考えていないように思える。 生徒の予習に対して授業が薄い。 シラバスより少々進むときがあり、予習が間に合わなかった。困った。予習、復習等、ノートを作るのは大変だが、ためになかった。 シラバス通りに授業を行ってほしい。 説明がとても分かりやすかった。 今年はとても良かったです。 演習が良くできて力がついたと思う。 作業量が少し多いかと思います。 書くことで実力がしっかりついた。 是非とも(2)も取りたいと思った。	予習、復習は必須ですから、予習の確認にテストをすることに問題は無いと思います。 宿題の回答については、自己申告の出来不出来と回答内容を勘案して、理解度の確認と啓発のために、むしろ励みだと考えてください。 内容や板書に不明点があれば授業中あるいは授業後に質問しましょう。板書については改善努力をします。 クォーター制については、全学的に実施しているものです。一講義からはコメントできません。 シラバスよりも前倒しに進むときは、事前にアナウンスしていると思います。

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
今福	1	CD	機械工作概論	初回から数回の授業はノートの記入で忙しかった。	<p>スライド資料についてはもっと文字を減らすように改良していきたいと思います。授業ではノートを取る習慣を身につけてもらいたいと思って、スライド資料はあえて配布しないようにしています。ノートをしっかり取り、教科書も熟読して復習しましょう。</p> <p>10年前のものでも工作技術の基礎は変わりません。その中からでも学ぶことは多いと思います。また、授業の中では、最新の製品や製造工程についても紹介・説明を加えています。</p> <p>授業の構成上、工作実習班ごとに講義内容を変えることができません。概論で紹介する工作技術と実習内容が前後するかも知れませんが、勉強し直せるとポジティブに考えましょう。</p>
				スライドが早いと思いました。	
				スライドの文字が小さかったりして見にくいことがあった。	
				WebClassに授業で使用したパワポを公開してほしい。	
				教科書や授業で使う映像・写真が10年前のものであったりと少し古いものだと思うので、もっと最新のものにして欲しかったです。	
				できれば工作実習の前に概論の授業を受けたかった。	
				映像の解説があり分かりやすかった。	
				内容をより理解することができた。(7名)	
				とても楽しい授業でした。	
				自分の力になった。	
				分からない分野を勉強する機会としてとてもよかったです。	
				実習と違い、細かく教わりとてもよかったです。	
				ありがとうございました。	
とても分かりやすく先生も優しいので楽しいです。					
最初は宿題の多さにびっくりしたが、慣れてしまえば、役に立つ良い授業だったと思う。					
2	AB	熱力学(1)	面白い授業でした。数式だけでなく、考え方を重視する授業はとてもいいと思います。	<p>[授業内容について] 熱力学は理解するのが難しい、とよく言われる学問です。その理由の1つは、「熱」など、日常生活で使われる言葉が登場するので、その延長で意味が通用してしまいそうな錯覚に陥りやすいことにあると思います。また、高校物理でも熱力学の一部は学んでいるので、何となく知ってる状態で臨むことも、理解しにくさの理由だと私は思っています。</p> <p>この授業を構成するにあたって、皆さんにはこれまでの先入観を一旦捨ててもらい、新しいことを学ぶ気持ちで聞いてもらえるように心がけました。熱力学は公式を覚えて値を代入すれば問題が解けてしまうことも多いのですが、この授業では熱力学の「概念」についてイメージを持ってもらうことを優先しました。</p> <p>結果として「面白かった」「苦手意識がなくなった」という感想をもらったのはとても嬉しく思います。</p> <p>[スライドについて] 概ね好評のようで良かったです。ただ、スライドでの講義は「プレゼンテーション」なので「分かった気」にはなれますが、それだけで安心するのは禁物ですよ。</p> <p>[配布資料について] 私の配布資料は珍しいスタイルだと思うので、やや不安でしたが、概ね好評のようで良かったです。</p> <p>[毎回の復習について] 毎回の冒頭に前回までのおさらいをしましたが、この部分はクドク感じたヒトもいるかもしれません。復習の一部として、前回のアンケート欄に皆さんが書いてくれた質問に応える時間を作りましたが、このやり取りは教員側としては皆さんの理解度を知ることができて有意義だったと思っています。皆さんが誤解してそうな箇所や、私の説明が不足していたと思う箇所を補足したので、それが皆さんの理解に繋がって「復習があつて良かった」という感想になったということですかね。</p> <p>[演習・問題の解き方など] 概念を理解できても、具体的な問題を解けるようになるには訓練が必要です。演習の回で全く手が出なくて不安になった気持ちは理解できます。今年度は初めて担当したのでバランスが分からなかった部分がありますが、もう少し具体的な問題を解く時間を確保しても良かったと思っています。次年度は、前回までの復習と演習の時間配分をもう少し調整しようと思います。</p> <p>クォーター制については導入から数年経って、利点・欠点が色々見えてきているようです。「辛い」という感想だけだと対応のしようがないので、もう少し具体的にコメントしてもらえると良いと思います。場合によっては、クォーター制のままで、うまく工夫することで解決できる問題もあるかもしれませんね。</p>	
			熱力学の苦手意識がなくなりました。		
			今知っている知識よりもより深く知ることができたのでよかったです。		
			熱力学の現象について例などを交えて説明していてわかりやすかった		
			今まで受けた授業の中で一番分かりやすいと思える授業でした。具体的には毎回の授業で前回までのおさらいをしてくれる点、配布資料にスライドだけでなく解説も記述されている点がとてもよかったです。他の授業も白鳥先生に教わりたいです。		
			プリントともスライドも見やすく、今まで受けた授業の中で一番理解しやすかったです。		
			わかりやすすぎて神様かと思いました。		
			とてもわかりやすい講義でした		
			とても分かりやすかったです		
			解説も丁寧でとてもわかり易かった。		
			わかりやすかった。資料もwebclassにアップしてくれて、快適に授業に臨めた。		
			配布資料もわかりやすくスライドも見やすかった。		
			毎回丁寧なプリントと解説でとてもわかりやすかったです。		
			すぐには理解できないこともあったが資料が分かりやすかった		
			何がわからないのか分かりにくかったが、配布資料のコメントを見ていると分かることがあった		
			配布プリントに解説や授業内での演習など理解してるかを確認できたので良かったと思います		
			授業の最初に復習があったのが良かったです。		
			授業の最初におさらいをしてくれるのはありがたかったです。		
			とても丁寧な授業内容だったので熱力学の基礎について理解できた。毎回、これまでの授業内容についてのおさらいがあり復習する時間になったのでとても良かったです。		
			毎回授業のおさらいをすることで何回も学習でき、授業の内容が定着しやすくと感じた。		
			問題の解き方がいまいちわからなかった		
			演習問題が全く解けなかった。授業を理解したとしてもテストが解けなさそうで心配		
			記述問題の演習などをもう少しやったほうが良いと思う。		
毎回1問程度のレポート問題を宿題として出して頂きたかった。復習する時間が増えると思う。					
クォーター辛いです					

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
白鳥	2	AB	流れ学(1)	とてもよかったです面白かったしわかりやすかった。流れ学が面白いものだと思ってよかった。こういう授業を望んでた。これからも頑張ってください。いまのところ大学の授業でトップクラスで学んでいることがどんどこで使われているのか例があてられて興味を持つことができた。	[授業の内容について] 私自身、流れ学はとても面白いと思っているので、皆さんに興味を持ってもらえるよう、事例を多く入れるようにしました。 結果的に「面白かった」「楽しく学べた」という感想をもらえたのは素直に嬉しく思います。
				流れに関する基本的な事項がわかって良かった。	[スライドについて] 概ね好評のようで良かったです。 スライドでの講義は「プレゼンテーション」なので「分かった気」にはなれますが、それだけで安心するのは禁物ですよ。
				楽しく学べました	
				わかりやすい講義でした。	
				わかりやすい講義でした。	
				とても分かりやすかったです	
				とても分かりやすくていい授業でした。	[質問コーナー・休憩について] 復習の一環として、前回のアンケート欄に皆さんが書いてくれた質問に応える時間を作りましたが、このやり取りは教員側としては皆さんの理解度を知ることができて有意義だったと思っています。皆さんが誤解してそうな箇所や、私の説明が不足していたと思う箇所を補足したので、それが皆さんの理解に繋がったのであれば良かったです。
				スライドを上手く使っていて見やすかった。	
				スライドを適切に使い、間に休憩を入れるなどの工夫があり、集中して授業を聞けた。	休憩についてですが、人間の集中力は(訓練次第ですが)100分も続かないので、途中で気分転換として流れ学とは直接関係ない質問に答える時間を入れました。皆さんの質問に答えるカタチで、私が紹介できる世の中の事例や、私なりの物事の考え方を話しました。休憩を入れたこと自体は評価されるようなことではないと思いますが、集中力の維持に繋がったのであれば良かったです。
				休み時間があるのが良かったです。	
				途中で休憩があり最後まで集中できた。	
				質問コーナーが楽しかったです。	
				些細な質問にも懇切丁寧に答えてくださり、とても勉強になりました。締りのある楽しい講義でした。ありがとうございました。	
				毎回最初におさらいをしてくれるので、新しい内容をやる前に前回までの内容を把握できるのでわかりやすかった。	[毎回の復習について] 毎回の冒頭に前回までのおさらいをやりましたが、この部分はクドク感じたヒトもいるかもしれません。 おさらいの入れ方についてはもう少し工夫してみようと思います。
復習を毎回やらなくてもいい気がする。わかり易かった。質問タイムがなかなか面白かった。					
演習を少し増やしてほしい。流れ学(2)などで先生が変わったら計算に不安がある。	概念を理解できても、具体的な問題を解けるようになるには訓練が必要ですね。次年度は、前回までの復習と演習の時間配分をもう少し調整しようと思います。				
2	CD	流れ学(1)	流れ学が具体的にどのように利用されているかなど、丁寧に説明してもらえたので、理解しやすかった。企業での経験なども話してくれてやる気や将来こんなことをするのだとひとつ参考になりました。休憩の質問コーナーも面白かったです。	[授業の内容について] [スライドについて] [毎回の復習について] [質問コーナーについて] ABクラスの方のコメントを参照してください。	
			授業は演習もあって大変分かりやすかった。理論も大事だと考えているけど実践でどう使うか分かりやすかったです。先生の質問コーナーは楽しくてちょうどよい休憩だと思います！		
			毎回の前回のおさらいや、質問の丁寧な回答などが流れ学の理解の補助としてとても役に立ちました。今までにないような面白い授業でした。		
			楽しかったです。		
			わかりやすかったです		
			毎回復習をしていてわかりやすい授業でした		
			資料が分かりやすいのは良かった。前回までの復習が長いので、3回くらい前までの授業の復習にするべきだと思う。		
			配布資料に演習問題の問題部分や計算できるスペースがあるといいなと思いました。	ありがとうございます。改善点として検討します。	
			教室設備で廊下側から2列目の前から6行目の右の席が破損していた。	設備の破損や机と椅子の幅については不便をお掛けしました。 6号館は解体が計画されており、次年度はこれらの設備面は改善されると思います。	
			椅子と机の幅が近すぎて苦しいこと以外は全く問題ありません。		
大谷	2	AB	創成設計演習	模型製作が強制ならば予算が欲しい。	担当科目に予算はついていないので不可能です。
				提出したものが返ってこないの、何処が間違えていたのかが学べない。	この授業にはこれが正解というものはありません。グループ内の検討した結果をレポートしてもらっています。
				生徒に丸投げな部分が多く、専門的な内容の部分について実際に模型を作る前に講義をして欲しい。	本科目は諸君らの想像力強化・1年次に学んだ材料力学などの専門科目を適用するための科目なので、教員から各グループに対応した講義は行いません。
各部品の強度計算などを、どこまでやるべきかの線引きが難しかった。	「どこまでやるべきかの線引き」ではなくて、どこまで強度計算をして安全確認をするべきかを学んでもらう科目です。				

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生コメント	担当教員の回答
1	AB		機械工作概論	特にありません	
				持ち込み資料を増えてほしい、テスト範囲は広いので、自分のメモを全部持ち込みたいです。	筆記試験という性質上、難しいです。参考にはさせていただきます。
				私は高校時代に機械工作という授業があり、過去に学んだことがある講義だった。高校時代は楽しいと感じなかった工作機械だが大学では機械工作概論にかわり、まじめにただ講義が進んでいくのではなく会社など役に立ちそうなことなどがよく出てきて興味がひかれたため楽しく感じ毎週毎週のレポートに追われてかなり辛かったけど何とかやりきることが出来てほっとした。今思えばこのレポートで大学生活に慣れることが出来たと思う。レポートは前日に急いでやるが多かったのもっと計画性持ってやれるようにしたい。	そう言ってもらえるとうれしいですが、高校の先生も一生懸命講義されていたと思いますので、受ける側の気持ちというものも大きいのかもかもしれません（推測です）。
				知らない事だらけの授業だったけど意外と面白かったし機械工作について知識がついてたと思う。	一生懸命取り組んでやり切ることは自信につながると思います。今後も反省を生かしながら頑張ってください。
				・製品の作製において、材料の特徴がそのまま製品の特徵に繋がっていることに気づくことができました。 ・様々な加工方法などを学べて面白かったです。	この講義についてPCでメモを取ることは禁止していません。世間的には過渡期にありますので学生からも積極的に提案してもらうことで講義も効果的な方法で進めていけるようになっていくのではないかと思います。
				先生の話が面白く毎回の授業がとても楽しかったです。レポートにまとめることで自分の知識として定着させることができたので自分の言葉でまとめることが自分の記憶パターンだとわかりました。先生の別の授業も受講したいです。	よい気づきであると思います。講義の内容をただ記憶するだけではなく、自身の頭で理解することが大切であると思います。
				特にないです。	細かな話を聞いていてくれてありがとうございます。人によって役立つ情報・大切な情報は異なりますから、役立つ情報をうまくキャッチできたのはいいことだと思います。材料力学（3）の受講をお待ちしております。*担当が変わらない保証はありません。
				テスト範囲が広いので中間テストが欲しかった	講義の中身も勘案して、ただ情報を詰め込んでその記憶を評価するというところに重きを置きたくないと思っています。中間試験のために記憶して、期末試験のころには忘れてしまっている様ではこの先役に立たないですよ？
				通知が遅い。 大事なことはもっと早く伝えるようにしてほしい。 説明がわかりにくい 特に複素数。マクローリン展開ではプリントに間違えがあった。ほかの参考書で調べていなければ間違えて覚えてしまうところだった。 欠席届について大学のホームページには書いてあるのに教員は把握していないのか？ それについて質問した時の教員の口の利き方が人にものを教える立場の人間とは到底思えない発言の仕方だった。反省したほうが良いと思う。	連絡が直前になったこともあったかと思います。その点は改善の余地があると思います。資料に間違いがあった点は修正したいと思います。もし気づいていたのであれば講義中などにコメントしてもらえると他の学生のためにもなると思います。 欠席届の存在は承知しています。 「口の利き方が人にものを教える立場の人間とは到底思えない発言の仕方だった」その様な物言いをしているつもりはありません。
				やむ負えない理由で休んだ時診断書を提示すると聞いていたが、工学リテラシーは対応が違うのでどういつしてほしい。せめてそのひに出すはずだった提出物くらい受け取っていただきたい。	提出の必要がある状況であれば提出を求めることはあると思いますが、あくまで必要に応じてということであると理解しています。 提出物については状況により判断したと思います。
少しパスタブリッジに時間をかけすぎだと思った。 新しく習った所にもう少し時間をかけて欲しかった 前々期しかいなかったから、幅広い工学ということを理解するには、不足な時間だったとおもいます。 雑談の時間に問題演習をもっとやりたかったです。	提出の必要がある状況であれば提出を求めることはあると思いますが、あくまで必要に応じてということであると理解しています。 提出物については状況により判断したと思います。				
話が長い 新しい知識を学ぶことができたと感じているが、熊谷先生の話が長く退屈で眠気を感じるが多々あった。 眠かった 全体的に余談が多かったと思いました。	この講義だけで工学全体を理解するのは不可能です。学部の4年間でも全ては学びきれません。いかにして工学を学んでいくのか？ということ学ぶということがこの講義の重要な目的の一つ				
難しかった 一年生の前期前半にこの授業を受けることができたのはよかったですと感じた。 よかったです 充実した授業ができたから良かったです このような特徴ある授業を受けれてよかったですとおもう。 自分が知らなかった事をたくさん知れて良かったです。 全体としてとてもためになる授業だった。有意義な時間を過ごせた。 先生の話をはじめはあまり聞いていなかったのですが、聞いているうちに身のためになることが多いと知り、とても勉強になりました。 よい授業だった ためになり、面白い授業だったと思う 授業内でやったことによって工学的能力が少し身についた気がします。	本講義の目的上、話が長くなるのは仕方ないところがあります。話し方の技術向上は常に必要であると思います。 もう少し具体的に書いてもらえると参考になります。				

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
			工学リテラシー (全体的なこと)	<p>基礎的な事を学ぶ事がほとんどだったが、逆に今のうちに基礎的な事を学んだり復習できて良かった。</p> <p>内容はためになるものが多くありました。工学部としては今回工学リテラシーを受けて工学部のあり方その姿勢、態度がわかってきました。今後は自分の目指すところを意識して学問に励んでいきたいと思います。</p> <p>私は熊谷先生の話が割と好きでしたので、無くなるのが少し寂しいです。またPBLと座学の関連性がつかめませんでした。</p> <p>社会に出ていくうえで基本的なことではできていないといけないと思った。</p> <p>この授業を受けて自分はまだまだだと思ったのでこれからも予習復習を大切に頑張りたい。</p> <p>大学では高校までと違い、教授や講師の方々が学生を救済してくれる気であると感じるとかという事がよくわかりました。ここで得た経験をこれからの大学生活で十分に生かしていきたいと思っています。</p> <p>大学生生活を過ごしていくにあたっての注意や対処について知ることができた。</p> <p>もっと、勉強したい。</p> <p>とてもいい雰囲気だったと思います。</p> <p>熊谷先生の雑談は道徳の時間でもあり、大切なことを学べたと思います。</p> <p>遅刻はしない、出席は当たり前、提出物はだす。</p> <p>大学に来て意識していたつもりですが、熊谷先生の授業を受けてさらに痛感しました。これからも優しく、そして時に厳しく抗議を続けてほしいと思います。</p> <p>二か月間ありがとうございました！</p> <p>熊谷先生の授業では、大学生活における重要なこと、課題提出の大切さ、返事をする事の重要性など様々なことを学びました。また、適度に雑談もあり授業に飽きることはありませんでした。工学リテラシーはこれからのあらゆる勉強の基礎になると思うので、この授業で学んだことを忘れないようにしてこれから生かしていきたいと思っています。2か月弱という短い期間でしたが、ありがとうございました。</p> <p>授業内容以外にも熊谷先生から、これから先為になることや、生活の仕方など、たくさんの指導をいただき、自分の今までの様々なことに対する態度を見直すことができました。</p> <p>普段自分ではあまり考えないこともあったので、とても為になりました。</p> <p>聞いたことを常に頭の片隅に置いて、きちんとした人生を送っていけるよう努力していきます。</p> <p>PBLのような活動をしたのは初めてだったので、グループのメンバーと意見を出し合いながら参加することができたので、今後グループ活動をする際には、この経験を活かして活動していきたいと思っています。また、座学では両対数グラフや方対数グラフの読み方など、これからの勉強に必要なことを習うことができ、また知識が抜けている既習分野の勉強をすることができたので、とてもためになる授業でした。</p> <p>授業中に話していただいた内容は、これからの大学生活を送る上で貴重なお話でした。前期は、大学側が待っているということなので前期中に勉強のペースを作り上げたいです。2ヶ月過ぎて高校までの勉強で抜けている部分を発見したので、夏休みにしっかり補強したいです。そして、後期は大学に追いつくのではなく、追い越すぐらいの気持ちで頑張りたいです。</p> <p>2ヶ月間、ありがとうございました。</p> <p>自分の体系的な考え方のためになったので良かった。</p> <p>小中高ではやったことのないようなモノばかりで難しくはあった。</p> <p>でも手探りながらキチンとやって行けたと思う</p> <p>これからの大学生活や将来のことなど、ためになる話をたくさん聞くことが出来て良かったです。</p> <p>先生の授業とはあまり関係ない話も今後エンジニアとして働くうえでとてもためになると感じた。授業自体は程よいレベルで有意義な時間がすごせた。</p> <p>雑談みたいなのがあったが為になる内容だったので、良かった。</p> <p>講義は今後の大学生活にとっても役に立つ内容だったと思います。今回で終わりましたが、今までの授業で教えてくれたことを糧にして大学生活を送っていききたいと思っています。</p> <p>自分が知らなかった事をたくさん知れて良かったです。</p> <p>これからの授業に必要なことを早めに知れてよかったです。</p> <p>先生の話が長いとは感じましたが、私個人としては為になって面白かったなと感じています。</p> <p>今後のためになることなど無駄な話はなかったと思うのでとても良かった</p> <p>自分が知らなかった事をたくさん知れて良かったです。</p>	<p>総じてポジティブなコメントと理解しました。この講義で学んだことを生かして、また初心を忘れることなく、有意義な学びをしていってください。</p>

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
熊谷	1	CD	工学リテラシー (座学について)	プリントのかいとうなどをWebclassに載せてほしい	改善の余地はあると思います。ただし、以下にもコメントした通り、ただ資料を配ればいいのかというところも思っています。PBLとはだいぶ中身は異なりますが、学ぶということに対する姿勢は同じはずですので、PBLでの経験も含めて考えてもらえればと思います。
				プリントや講義の課題の連絡をもう少し早くしていただければなと思いました。	
				出来るなら授業で使ったすべてのプリントとその答えをwebにあげていただければなと思いま	
				座学で使っていたパワーポイントのライドがwebclassで見れると勉強しやすいです。	
				最初の方は楽でしたが徐々に大学教養程度の学習範囲が現れ始め少し大変でした。プリントの内容をパワポで説明するという内容で授業が進んでいきましたがそのパワポが授業以外で確認することができず例題の解答を見つけるのにとっても苦労しました。学生の分際で物申すのは大変恐縮ですが後輩たちの為にもその辺の学習環境の改善を行って欲しいです。	
				練習問題や宿題の解説をまとめたプリントやパワーポイントをウェブクラスにあげてほしい。	
				宿題を出す時は、ウェブクラスで確認出来るようにして欲しい	授業中に説明されたことはその場で理解し、メモを取るなど忘れないための工夫をしましょう。そこまで面倒は見られません。まずはその場で理解できるように集中して聞く、わからなければ質問する。忘れないためメモを取るなどのスキルを身に付けていってください。
				小テストの後、先生の解説だけでなく、解説プリントも欲しいです。	
				雑談が多い プリントに書いてある内容を詳しく授業中にやるはずなのに、ただプリントの内容を読んでいるだけで、まったく内容がわからない。 パワーポイントをwebclassにあげてほしかった。	プリントに書いてあることをベースに説明のためにパワーポイントを用いています。わからないことがあればその場で質問をする習慣を身に付けましょう。
				プリントでは書いてあるけど授業では扱わないところがあったので、最後まで説明して欲しかったなと思いました。	プリントにあることが講義のすべてではありませんし、逆もしかりです。講義では扱わない(扱えない)がさらに勉強してもらうためのきっかけとして載せていることなどもあります。気になったことがあればぜひ自分で勉強してみるなど受動的に勉強をしていく習慣をつけていきましょ
				スライドを見せるときに生徒側がメモする前に次に行ってしまうから理解が難しかった。プリントの内容は良いが、先生の説明は大雑把で分かりにくかった。雑談はためになるようだった。	メモを取るための時間が必要であれば声を掛けるなどするようにしましょう。また、一般的に重要度に関係なく全ての内容をメモしようとする傾向もありますので、何が大切かを判断しながら効率的にメモを取れるようになっていきましょう。
				高校で習う書き方と違う工学での書き方を学ぶことができて良かったです。授業の意見は、両対数と片対数の説明をもう少しして欲しかったです。初めて、習うことだったので課題をやるのに苦労しました。両対数の傾きの求め方は、課題をやるときに自分で調べて初めて理解しました。	講義で聞いただけで理解できるとは限りません。足りない部分は自学自習が必要になります。説明の仕方にも改善の余地はあると思いますが、わからないことを自分で勉強してわかるようになるというプロセスは大学で学んでいくうえで必須のスキルですのでそれを行えたことは大変素晴らしいことだと思います。その調子で今後の講義も勉強していきましょう。
				内容的に知らないことが多くて大変ではあった。 オイラーやマクローリン展開はいまだに曖昧な部分も多い。	基本的には数学の講義(微分積分学)で習う内容ですのでそこでしっかりと勉強してください。また講義ですべてを理解することはできませんから、講義で学んだことをきっかけとして、自身で勉強をしていくことのできる力をぜひ付けていってください。
				座学はとでもためになった。 しかし、課題などの解説が少なすぎたと思う	改善の余地はあると思いますが、必要な説明はしているつもりです。他のコメントにも書いた通り、わからないところは質問するなども必要だと思います。
				まだあの数式やらが工学にどうかかわってくるのかよくわからない節があります。もうすこし色々な書物に触れてみたいと思います。	「よくわからない節があります。もうすこし色々な書物に触れてみたいと思います。」いいリアクションだと思います。ぜひそうしてみてください。
				細かい説明まで教えてもらったのが良かった。	概ね肯定的なコメントと理解しました。物足りなさもあったかと思いますが、講義中にも話した通り導入教育的役割がありますので、致しかないところがあります。「もっと」と思うことは大変いいことだと思いますので、ぜひその先を自分で勉強してみてください。
				難しい内容が多く納得いくのに少し時間がかかったが色々なことを学べてよかった。	
				両対数グラフや片対数グラフなど初めて扱うものに関しては自分のためになったが、7割程度はすでに知っていることでもあって、授業中に補足の勉強ができないのはつらかった。	
				最初の方の授業では、高校で習ったことばかりであったので、これだけでいいのかな、と思っ ていますが、最後の方ではテイラー展開など、新しいことを学べてとても楽しかったです。 また、接頭語など、高校の時には詳しくやっていなかったのも、きちんと学べる機会がありよ かったです。	
				まだ大学生活始まったばかりなので、これから更に頑張っていこうと思います。	
私は数学の基礎が良くないので、最初はちよっと難しいと思った。でも、自分で勉強すると、そ んなに難しくないと感じた。					
グラフの書き方が授業内では理解ができなかったが、課題をやることによって理解することがで きました。					
僕がおぼえた公式のほとんどが近似されたものだと言ったテイラー展開を学んだことによって知るこ とができました。					
工学の基礎を学べるととても大切な授業だと思った。多少わからないことも多かったが今後の復習 でものにしていきたい					
とても分かりやすい授業でした。					
大変満足しています。					
講義はとでも分かりやすく、工学の基礎としてとてもためになりました。特に、対数やテイラー 展開は少し難しいところもあったけれど、わかりやすい講義でよく理解することができました。 書いたことのないグラフなどが盛りだくさんでしたが、楽しかったです。					

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
				<p>以外に基礎的な部分だったと思いますが、私の基礎力が、不足していたことを感じて、一年生の時、将来のための、準備期間として、もっと一生懸命にするひつようがあったとかんがえまし 高校で習ったことがあることについてより根本の部分理解することができました。さらに対数 グラフや方対数グラフなど社会に出て職に就いた後、必ず使うことになるであろう便利なものの 使い方で知ることができました。ほかにもここで習ったことは社会の中で活かしていくべきも のばかりだと思います。</p> <p>工学部でこれから勉強していくうえで、必要なことをたくさん習うことができ、高校で習ったこ とで抜けている知識を確認し、改めて勉強することができたので、とても充実した授業でした。 座学では演習の時間があつたので、理解を深めつつ知識をつけることが出来た。両対数グラフに 比べて片対数グラフの使い方は感覚的に理解し辛いと感じた。この授業で学んだことはこれからの 大学生活で使っていくものなので知識を確実なものにしていきたい。</p> <p>いろんなグラフがあることがわかった</p> <p>工学部として必要な基礎知識を身に着ける中で、これまで曖昧な理解であった有効数字の定め方 をしっかりと身に着けることが出来たのは良かった。</p>	
				<p>正直この学科でやることに意味があつたかわからない</p> <p>もう少し準備時間が欲しい</p> <p>準備期間が短く感じたので、もう少し長いとより良いものができると思います。</p> <p>準備期間が短かつたのでもう少し伸ばしてほしい。</p> <p>もう少し時間をいただけたらもっとより良い結果が出せたなと思います。</p> <p>班員個々人の予定を合わせるのが大変でした。</p> <p>PBLについては情報が少なくて困りました。</p> <p>パワーポイントで発表資料作成は班にパワーポイントを使える人がいて助かりました。</p> <p>もう少しバスタブリッジを作る上のヒントがあると、初手が出やすかつたと思います。</p> <p>一番最初に思い描いていたPBLと全然異なつていたので、落胆した。そもそもメンバーのやる気 がない中で充実させることから始めなければならないということに疑問を抱いた。 もし仮に第2回戦をやる場合はメンバー変更をしてから、また新しいものを作りたい。</p> <p>チーム構成をもっと考えてほしい。</p> <p>留学生を一つのチーム固められるとコミュニケーションがとれずお互い嫌な思いをするし良い 作品も作りづらくなる。</p> <p>周りが動かないなら、自分から動こうという意識をもう少し持てばよかつたと思います。次に PBLがあるとすれば周りが動かないなら自分から動いていきたいと思つた。</p> <p>人の意見を聞きつつ、自分の意見を通すということの難しさをあらためて感じました。</p> <p>バスタブリッジは最初何のためにやるのか疑問に思つてはいたけれど、チームのみんなと協力して いくうちに、一つのことを仲間とやり遂げる大切さを理解できたような感じがしました。 ただ、食べ物を使うのはもったいない気がしたので、違う材料を使つたほうが良いと思つた。 チームで話し合つて一つのことを決める事は大変だと思つた。 最後は、チームで協力して取り組むことができました。</p>	<p>あると思つて講義をしています。それが伝わらなかつたのだとしたら非常に残念です。講義中に 学んだことを振り返つてみてください。</p> <p>もう少しやりたいと感じたのは充実した取り組みができていたためではないでしょうか（いいこ とだと思います）。</p> <p>一方で、時間には限りがありますからその中でいかに行くか、ということが社会では（大学で も）求められます。特に近年は世の中の動きが速くなつていきますから、計画的な行動や質の高い 仕事求められます。今回の時間の中でどうしたら、時間がもつとあつた時と同等の結果が出せ 情報の少ない中で行動することは難しいと思つた。一方で、うまくいくこと、いい結果を出す ことが目的ではなく、それを目指していかに取り組むか？（取り組めるようになっていく）とい うことが目的ですので、どうしたらいいのか自分たちで頭を使って考え・調べ・行動できたのだ グループで何かをするのですから、メンバーの意識・考えの違いが出てきます。それは避けよう がありませんから、そこに疑問を持つても仕方ありません。どの様な環境であれ、その中で目的 をいかに達成するのかということが（社会では）求められますから、そのような力をいかににつけて いくか？今何が出来るのか？ということに考えをめぐらして取り組むことが大切ではないかと 思つた。</p> <p>グループワークをする際には常にその分け方が問題になります。しかし、正解は今のところわか りません。ちなみに今回は学生番号で固まらないようにという点以外には任意の操作は加えてい ません。</p> <p>また、その時は大変だと思つた気持ちは理解できます。しかし、コミュニケーションが取れないの は留学生同士ということが真の理由ではないように思つた。日本人同士なら本当にコミュニ ケーションが取れる（取れている）のでしょうか？考え方・価値観も当然人によって異なりま す。グループで課題に取り組んでいますからそこにconflictが生じることは問題というより当然 であると思つた。（社会では）むしろその様なconflictをいかに乗り越えて結果を出していく のかということが求められているのではないのでしょうか？ですから、そのような機会はむしろ好 機とらえて取り組んでいくマインドが大切ではないでしょうか。</p> <p>そういうことが学べたということがとても大切だと思つた。</p> <p>永遠の課題だと思つた。しかし、そういうことに気づき、少しずつ成長していくことが大切だ と思つた。</p> <p>確かに食べ物を使うのはもったいない気もします。ただ今のところ代替案がありません。何か あつたらぜひ提案してください。</p>

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生コメント	担当教員の回答
			工学リテラシー (PBLについて)	<p>バスタブリッジを作ることは大学に入ってから初めての工学部らしい授業で、楽しく感じました。</p> <p>班のメンバーでの作業など、あまり上手いかわないところもありましたが、きちんと作り上げ発表する、という過程を学べたことはいい経験になったと思います。</p> <p>また、自分達でバスタブリッジの構造を工夫したり、他の班の発表を聞き理解を深めることができ、これから先の実習などに活かせることをたくさん学べました。</p> <p>次回、今回のように何かを作るときは、手順、工程など、参考にできることを最大限に活かして作業していこうと思います。</p> <p>工学リテラシーの中で自分にとって特にバスタブリッジコンテストはとても新鮮なものでした。なぜなら高校までグループの中であそこまで長い期間みんなで本気になって一つのことに取り組むことがなかったからです。特にバスタブリッジを作るうえで最初からあまり縛りがないうえに、一から形を自分たちで構想していく過程が自分にとって一番楽しい過程でした。そして実際にやってきた数学や物理の知識を使ってものづくりをしていく楽しみを少し知ることができた気がしました。</p> <p>私は今までグループで一つのものを作り上げるということ、あまりしてこなかったのが、PBLを通して班員のいろいろな意見を聞くことができ、とても充実した時間を過ごすことができました。</p> <p>バスタブリッジで同じ班だった人と友達になれたということが良かったです。PBLをやっている一番楽しかったときは、バスタブリッジを制作しているときでした。バスタとバスタをどのようにしたら上手く接着することができるかを話合ったりしたときや荷重実験をしたときも楽しかったです。</p> <p>PBLに取り組む期間は、もう少し長くして欲しかったです。試作品を作ってその反省点を踏まえて本作を作ったのですが、反省点を挙げることはできましたが、具体的にどうするかという話ができずに本作を作ってしまった。2回戦は、やってみようという思いはありますが、どの構造が強度が強いかを知っている別のテーマで同じようなことをやってみようと思います。</p> <p>PBLのようなグループワークはあまりやってこなかったのが戸惑う部分が多々あったが、面白かった。</p> <p>PBLが楽しかったです。</p> <p>ただ工学についての学力をつけるだけの授業はなく、学生が能動的に授業に参加できるPBLはとても良いものだと思います。これからもバスタブリッジのような授業があればうれしいので入学早々、難しい課題でしたが、まだ知り合いが少ないなか、友達ができるなどとても実りがありました。ぜひやるべきです。</p> <p>初めには、この授業が、何に対して学ぶのか、全く理解できなかった。でも、エンジニアとして成長するために、必要な授業だとおもいます。</p> <p>高校での授業とは違ったものを学べたのではないかと感じた。バスタブリッジの製作は楽しみつつ工学力を上げられたのではないと思う。</p> <p>バスタブリッジの製作は唐突すぎて少し戸惑いました。しかしこれからおそらくエンジニアとして社会に出ていく人間としてそうした困難は付き物であると思うのでいい経験になったと思います。</p> <p>グループ全員で何かを作ることにやりがいを感じることができました。ほかの班に比べて結果は良くなかったが取り組みの速さと役割分担、話し合いは予定通りスムーズにできたので良かったと思っています。</p> <p>みんなで協力することはとてもいい経験ができたと思います。</p> <p>自然と役割分担や積極的な活動が行えるようになっていたならよいことだとおもった。</p> <p>PBLのバスタブリッジをして、チームで考えて作ったのが今後のためのいい経験になりました。</p> <p>バスタブリッジを通して自分たちで考えて構造を決定することの楽しさを改めて実感した。また班員と仲良くなれたこともよかった。</p> <p>橋の構造が知ることができ身近なものへの関心が高まりました。</p> <p>貴重な体験だった。</p> <p>バスタブリッジはわからないことの連続でした。最初は戸惑ったけども、その中でチームとともに協力していくうちに楽しく製作ができました。またやりたいです。</p> <p>初めて会うメンバーと一緒に活動ができ、達成感を感じられた。</p> <p>大学に入学して一か月で知らない人たちとわからないことを取り組んで、不安だったがとてもいい経験ができました。</p>	<p>苦勞をしながらも楽しんで、興味をもって、能動的に取り組んでくれたのであるとすれば、講義の目的を達成できているものと思います。ただし、(理解してくれていると思いますが)それらのことはこの講義のためだけではなく、これからのこと全てにおいてであることを忘れていないでいてもらえればと思います。</p>

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
				まったく知らない人と話し合いながら作業するPBLはとても楽しかったと感じる。しかしレギュレーションが分かりにくかったり、授業時間外の作業が深夜にもわたっていた班があったりと初めてやるには難しかったと思う。今後もPBLは続いたらよいと思う。 クラスメートと一緒に課題をやったのはとても達成感が湧いた。 もっと、別に課題もやりたい プレゼンを学んだり、チームワークを学んだりとただ単純な座学ではなく社会に出て役に立ちそうなスキルを学ぶ時間だと自分は感じました。これからもこういった時間は必要だと思います。 バスタブリッジの作成においては、役割分担の有意義さとチームワークの難しさに気付くことができた。今回に限って言えば、一人で作業した方が思い通りの橋を作ることが出来た様思う。しかし、設計図の他に作業工程の手順書も書いていれば、誰にでも作業を進められ、もっとスムーズに作業を進められたかもしれない。 他の班の発表を聞き、橋の強度について様々な方向から考えることができた。	
取りまとめ (熊谷)	2年	全員	機械システム 基礎実験	レポートの返却は早めにしてほしい	なるべく早く返却できるようにすべきであると思います。
				早く採点・添削をしてくれないと次のテーマのレポートを書くときに、自分のどこがダメでどこがよいかわからない。(先生方の説明の通りにこちらとしてはやってるつもりでも、実際にはこれではまだだめということもある。)	ある程度原則を整理して伝えるということは必要かもしれませんが、原則はあっても絶対的なものはないという実情もあります。
				全教員で、レポートの書き方を統一してほしい。ある先生はこう書けというのに、他の先生はいや、こうじゃなくちゃだめだといったような、矛盾が生じていることがあった。	例えば物理学実験では単位は () で表したかと思いますが、これは機械系の分野では一般的ではありません。取り組んでいる学生に戸惑いがあるのは理解しますが、ある一つの正解を決めることは難しいため、分野によってローカルルールというものがあるということも知ってもらい、郷に入れば郷に従う柔軟さも学んでもらえればと思います。
				レポートの単位の表記方法などの書き方が各実験担当の先生によってが異なっていた。これがレポートの評価に直接的に関わっているかは分からないが、統一してもらいたいと感じ	Webclassの設定に関するトラブルは改善すべきであると思います。
				レポートを提出したいのに、時間ぎりぎりになってから項目ができて困る。できれば前日から提出できるようにしてほしい。	
				ウェブクラスで提出するにあたって、ちゃんと設定されてなかったのか、期間外に提出場所があったり、提出期間に提出場所がなかったりした。なので、修正して欲しいと思う。	
				実験時に班分けがあるなら事前に教えてほしいです。レポートの提出場所をもう少し早く出してくれるとありがたいです。	
				実験レポートと中間等のテスト週間が被るのはもう少し配慮してほしいです	講義は並行して進められていますのでその様なことが生じます。あまりにどうにもならないようなシチュエーションの場合は担当の教員に相談してみてください。ただし、一般的には並行して進めていくしかないと思います。
				通常のレポート提出と、やり直しのレポート提出がかぶる時があり、辛かった。酷いときにはそれプラスある教科の中間テストの時もあったので、恐ろしかった。	興味の有無はあると思いますが、興味のある内容の方が積極的にできるかもしれません。魅力ある(何が魅力的であるか?という問題はありますが)実験テーマとしていくことは必要であると思います。
				応用実験では行う実験を選択させてほしいです。 興味のある実験をすることで、もっと意欲をもって実験できます。 先輩方に応用実験は人気が無かったと聞きましたが、もっと魅力のある実験であれば、履修者が増えると思います。	一方で、本学科(学部)の目的からして皆さんに一人前のエンジニアに(なれるように)なってもらうためには、様々な分野について学んでもらう必要があります。
レポートにかかる時間が長かった	もう少し詳しく書いてもらえると参考になります。				
授業で習ったことを実際に体感できて良かった。また、授業で習っていない箇所(理論)もあったがそれらも良い予習になった。	よかったです。				
実験説明の時に、機械音がして聞こえないときがあったので、大変ですが声を張ってほしいです。	聞こえない際は聞き直す、あとで聞くなど工夫をしてください。教員もがんばっていると思いますが、限界もあります。				
とくにない					

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
島野	2		微分方程式論	教科書を作ったら内容が一気に難しくなり、わからなくなりました。	本質的な内容は変わっていません。これは再履修者の意見と思いますが、同じ授業を2回受けてもわからないというのは残念です。もっと積極的にテキストを活用して予習・復習をすべきと思います。
				テキストがwebclassで配布だったのがやりやすかった。	より分かりやすいテキスト・スライドとなるように努めます。
				Webclassにて資料を配布してくださったので、先生の話聞きながら授業についていやすくなったと思われま。	
				授業のテキストが非常にわかりやすく、自習の際にとっても助かっています。クォーター制が廃止されることを願うばかりです。	
				スライドが見やすくよかった	
				すぐには理解できない部分もあったが資料がわかりやすかったから、復習で理解することができた。	
				プリントとパワーポイントでそれぞれ違った解法を学べてよかった	
				わかりやすい	
				人数を分割してほしいです。とても細かく説明してくださり分かりやすかったです。	
				テキストの演習問題の解法をテスト前にのせてほしい。	分割しても授業でやるべきことは同じですが、雰囲気の問題でしょうか？ 考え方はすべて授業で説明しているし、テキストにも書かれています。また、演習問題の解法もテキストに掲載されています。それなのに、「解法をのせろ」とはどういうことでしょうか？自分では何も努力する気が無いということでしょうか？エンジニアの仕事には答えは存在しません。自分でそれを探さなければいけません。そのための訓練するのが大学の工学部であることをもっと自覚していただきたいと思います。小学生のドリルのように「答え合わせ」をするという発想から抜け出さない限り限られたプロのエンジニアとして仕事をするのは困難です。
				授業は分かり易かったのにも関わらず自分の勉強不足でおそらく単位を落としてしまったのが悔やまれる。	次はがんばりましょう。
				ノートパソコンを使う回はノートPCを持ってなかったのでつまらなかったです	第1回目にPCを使う回があることを予告し、直前にも再度案内をしたのになぜ準備をしなかったのですか？つまらなかったのは自己責任というものです。
				しゃべらせないのはいけど少し見にくかったり、公式の確認をするまでおこられると授業もききにくいし反信反疑になる	「君のお話は授業に関係あるから許可します」、「君の話は授業に関係ないからダメだ」などと学生が私語をする度に内容を吟味して判断しろということですか？そのようなことができるわけがありません。 私語は一律に禁止です。内容がどうであろうと授業の妨げになるので、一切許しません。授業が中断し、講義する側も聞く側も注意力と集中力がそがれるからです。 確かに仲間うちで少し話をしたいこともあるでしょう。だからといって講義をしている私の耳に届くような大声で話すのは非常識で、配慮に欠けています。私にまで聞こえたということは、周囲の他の学生たちにはもっと大音量で聞こえて迷惑していたはずで、だから授業中に再三注意したのです。 それにしても、621という大教室で教壇にまで声が届くというのは、一体どれだけ大きな声でしゃべっていたのか？授業進行を妨げずに仲間うちだけで会話するのはどの程度の声量で話せばよいか…それくらいのことが20年近く生きてきてわからないはずがありません。文句を言う前に自らを省みて、もっと社会性（≒周囲の人たちへ配慮する習慣）を身につけるべきです。 それと合わせて日本語もしっかり勉強しましょう。正直なところ、このコメントを読んだだけでは何を言いたいのか全然理解ができず、類推するのに長時間を要しました。反信反疑という漢字も滅茶苦茶ですし、仮に半信半疑であったとしても意味がこの文脈には実に不適切です。自分と関わりのある人たちに対する配慮があれば、正しい言語運用により自分の考えをしっかりと伝えるという努力もできると思います。
				プロジェクターが小さい	施設管理でも把握していると思いますので、改善に期待しましょう。
教室の左後ろのスクリーンの明るさが少し暗いので改善してほしいです。	授業内容とは関係のないことにコメントできる立場にありません				
去年と違いこのアンケートが記名式になっているので、去年のものに戻してほしい。そもそもなぜこのような中途半ばな記名式なのか分からない。					
アンケートの記名制をやめてほしい。					
クォーター制はきついです。					
授業には関係ありませんがクォーター制度に利点が見出だせません					

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
宮坂	3		流れ学(3)	とてもわかりやすかったです。内容は難しかったです。	(3)はadvancedなので確かに(2)よりも難しいです。
				演習をもう少ししたかったです。	その通りですが、演習は時間を取るなので回数を増やすと講義内容を減らすことになりますので、悩ましいところです。
				教室がつねにさむかった	全員が快適な空調設定は不可能なので、自分で衣類調整ができるように努力してください
				人数に対して教室が小さい	同感です
				座る位置によってもしまうのですが、プロジェクターが見辛い時がありました。	
				島野先生の授業は本質的な理解のたすけになりました	授業が役に立ったなら喜ばしい限りです
	3		熱力学(3)	理論的な部分が多く、流れ(2)のように実践的な内容をもう少し	実践は理論の裏付けがあって初めて可能になります。理論を避けて大いに勉強すべきです。それにしても、境界層も物体周りの流れも十分実践的なトピックですが・・・
				スライドの図が見やすく、自習の際に役に立った。	
				流れ学(3)より演習も多くより力がついたと思います。	熱力学に対する苦手が払拭できたら、非常に喜ばしく思います
				資料と先生の説明が丁寧で理解が進みました。	
				教室を地上階にしてほしかったです。(仕方の無いことですが)	同感です
宮坂	3		応用実験	有益な実験を体験できてよかった。	
				大変ではあったが履修してよかった。	
				色々な器具にふれられよかった。	
				各項目の実験も充実した内容で質問対応なども丁寧でとてもよかったです。	
				提出期間が長めに設定されているのでありがたかった。	
				スケジュールがきついつきもあつたけどかんばつた。	
	2	CD	創成設計	やはり内容が難しいと感じるものがあつた。	
				実験Aのレポート12枚の制限がきつかったです。	12枚以内に収めるのに苦労したという意味だと思います。特別に少ない枚数ではありませんし、レポートに書く内容を良く吟味することも重要です。これらの観点から12枚以内と指定しました。
				授業数が少ないように感じられた。	スケジュールを予め発表しているので時間内に終わらせることも訓練のひとつです。
				授業数に対して内容がハードだった。	
				アイデアが浮かばないときは苦しかったが発表が終わってからはやって良かったと思った。	教員が購入したくなるような作品の製作をお願いします。
				模型の援助をお願いします。	新棟ができるのでそれに期待してください。
2	CD	材料力学(1)	6号館の洋式の大便秘器を搭載して欲しい。		
			このアンケートの記名式をなくしてほしいです。一学生ではどうにもならないのでぜひなくすようにしてほしいです。	一教員でもどうにもなりません。	
			アンケートの記名式はやめてほしい。		
			クォータ制だったから授業のペースが速くて少しくつかったです。		
			クォータ制がなくなる事を願います。		
			クォータ制だと中間テスト対策にかけられる時間が比較的とれませんでした。		
知識工学部では良かったのかもしれませんが、工学部にクォータ制を取り入れると1つ1つの科目により深く取り組めないのが撤廃して頂きたく思います。					
クォータ制を廃止して欲しい。					
全体的に受け易い授業だったと思う。					
金宮	3		振動工学	板書を消すタイミングが速い。字をきれいに書いてほしい(同様意見 4件)	シラバスの内容をカバーするために授業のペースが決まっているが、できるだけ対応したいと思います。
				小テストなどの点数を公開せず、個人で見られるようにしてほしい	対応できるようにしておきます。
				式を並べるだけで内容が理解しにくい	説明をよく聞いて、分からない部分に対して質問してください。
				授業中に演習をやりたい	授業中に演習を行っています。
				問題集を授業に使用するのであればシラバスの教科書リストに載せてほしかった	自習のみにのものです。

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答	
佐藤	1	AB	工学リテラシー	PBLの授業をしたことで友達との輪を広げることができました。私たちにあって、初めてのそのようなグループワークをしていただき、なじめていない雰囲気が緩和されて楽しくできました。ぜひ、そのような授業ワークを行っていった方が良く感じた。	<p>パスタブリッジは、本年度が初の試みでした。おおむねうまく実施できたと考えています。皆さんの作ってくる作品は、教員が想定していたよりも素晴らしいものが多かったため、教員も楽しんで学ぶことができました。コメントにも書かれていますが、講義形式の授業だけでは得られない成果が多くあったと思います。ぜひ今後の大学生活で生かしてください。</p>	
				今後に役立つ話を授業の合間にしてくれたためになった。PBLは高校の授業ではない授業だったので新鮮でいい経験になりました。		
				特にPBLで力を付けることができたと思う。		緊張することは良い経験になります。
				PBLで行ったパスタブリッジ製作では知らなかったことを多く知れたし、おもしろかった。またいろいろなことを大学で学んだ後にパスタブリッジを作ってみたいと思った。		授業時間内は難しいため、後は班ごとに集まるしかないと考えています。
				PBLはほかの授業と違って仲間と協力したり話し合いに参加する力が付けられたと思う。		現状の14回を半分に分ける時間配分が対応としては限度と考えています。講義で分からない部分は質問をしてもらうことで解決したいと思います。
				PBLに関しては積極的に参加でき、自分にとっていい機会だったと思う。		良かったです。
				PBLは班で楽しく学び、他班の結果や自分たちと違うところなど、感心や学べるものが多かった。しかし、PBLと普通の授業の両立がきついなと思った。		どのようなものを納得して学んだでしょうか？
				PBLはとても緊張しました。		どの部分の知識が欠けていましたか？
				PBLの時間が少し短かった。		どの部分の説明が分かりやすかったですでしょうか？
				PBLの時間はもう少し長く取ってほしかった。		良かったです。
				PBLはすぐくためになる活動だと思ったが、もう少し講義の時間を取ってほしいと思った。今回習ったことは今後に生かしていきたい。		良かったです。
				同じプリントを2回ほど渡してくれたので、自分での勉強がはかどりました。		どのような部分を説明が良かったでしょうか？
				いろいろな知識を納得しました。		良かったです。
				知識が欠けているところを小テストで確認できて良かった。		良かったです。
				説明をしっかりともらえて分かりやすかったです。		良かったです。
				プリントが使いやすかった。		良かったです。
				丁寧にゆっくりとみんなが理解するまで説明してくれていて良かった。プリントも分かりやすかった。		良かったです。
				マクローリン展開に関する教材がとても分かりやすかった。		良かったです。
				授業の進行速度は自分に適していたと思う。また質問すると質問した人が分かるまで教えてくださるので良かった。ただの講義ではなくパスタブリッジなど楽しめることがあった。		良かったです。
				細かくてあやふやになりがちな部分を授業でしてくれて力は付いたと思います。		どのような部分の説明が良かったでしょうか？
				対数グラフを使えば直線の表として見られることに感動した。		なるほど。
				工学の基礎知識が付いたと思う。		良かったです。
				工学部として最低限知っておかなくてはならないことを学べて良かった。		良かったです。
				大学らしい内容が学べて良かった。実用的な計算や言葉が学べて良かった。		どのような部分が大学らしいと感じましたか？
				大学らしい内容が勉強できた。		良かったです。
				スピードが少し速く感じ、付いていくのが大変だった。		どのような部分で進行が速いと感じたでしょうか？詳しく聞かせてほしいですね。
				授業の進展が少し早かった。		楽しかったのであればうれしいですが、脱線しすぎないように気を付けます。
				雑学を聞くのも楽しかったです。		良かったです。
入学時の学力が結構ばらついていて、理解できていない人には厳しい授業のようにも思いましたが、それは授業時間内ではどうにもできないので、その人の復習と質問への対応が大切になると思います。	その通りですね。復習して分からない場合はどんどん質問してください。					
テキストをもっと分かりやすくしてほしいです。	どこが分かりにくかったですでしょうか？					
プリントの言葉が個人的には難しいと思ったので、できるだけ簡単にしてほしいです。	どのような言葉が難しいでしょうか。現状でも平易に書いているつもりですので、具体的に伝えてほしいですね。					
もう少し時間があればと思いました。	何に對して？					
授業で使っているプリントの説明や公式は丁寧に書かれているが、具体的な数値を入れた例題などがあると使い方がより理解できると思った。	具体的な数値はかなり入っていると思うのですが、どの部分が不足しているのでしょうか？					
プリントにある問題をすべて授業中に扱ってほしい。	なぜ扱ってほしいのでしょうか？理由が知りたい。現状、時間的な余裕はないので、すべての問題に取り組みたい場合は自分で解いた後に提出してもらえば対応します。					
前の方が電気が付いているので少しスクリーンが見づらいときがありました。	見えにくいときは前に座ってください。					
難しい部分をゆっくり説明してほしいです。	どの部分が難しかったですでしょうか？					
高校数学の復習のような内容が多かった気がしましたが、プリントなど分かりやすかったです。	何が分かりやすかったですでしょうか？					
個人差が出る授業だが復習によってその差は埋まったり、埋まらなかったりすると思った。	まあ、そうですね。					
数学と物理の間のことをやっていて難しく感じました。	何が難しかったですでしょうか？					

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
				授業は〇〇先生よりもはるかにいいと思う。工学リテラシーは〇〇先生じゃなくて良かったと思う。	何がはるかに良いのか書かれていると良かった。
				正直、この大学に来た自分たちのレベルをバカにされたことは本当に嫌でした。かなりムカつきました。生意気なことを言ってごめんなさい。でも間違ったことは言っていないし、ああ、なるほど。とか、がんばろう。と思わせてくださいました。約2カ月間、ありがとうございました。	嫌な発言に聞こえたのであれば教員の言動として良くないですね。反省です。文面にも書かれているように、真意は伝わっているようですので問題はないかと思いますが、念のため補足します。教員として学生をバカにすることはありません。幻想を抱かずに現実を見て、真剣に取り組むことでした成果は得られないことに気が付いて、そのための努力に向き合ってほしいという思いからの発言でした。
				小テストの解答用紙や宿題を返却してほしいです。	これは本年度の反省点です。改善するように努めます。
				提出した宿題などは採点が終わったら返してほしい。	
				授業の資料は毎回印刷したプリントを用意してください。前日の夜に言われても印刷できません。	そうですね。次年度は余裕を持って事前配布した資料を各自で印刷してもらおう方法に変更します。
				連絡事項を当日ではなくせめて1日前にしてほしかった。	
				メールの時間を少し早くしてほしい。今日のメールを受けたときにはもう家を出ていたため。	
				授業の連絡をしていただけることはありがたいですが、当日の朝だとすでに家を出てしまっているため前日までは連絡していただけると良かったです。	
				遅刻や休講する場合はもっと早く連絡してほしかった。	
				連絡などをなるべく早くしてほしいです。	
				連絡が遅くなることもあるのでなるべく早く連絡してもらいたい。	
				欠席するなら授業中までに連絡してほしいです。	
				遅刻したときに自分たちにメールするのが遅かったので困惑した。	体調不良による休講が一度あり、皆さんに迷惑をかけました。申し訳なかったです。このようなことが起きないように十分気を付けたいと思います。
				休むときには早めに連絡してほしい。	授業資料の印刷とメール連絡については本年度の反省点ですので、改善するように努めます。
				学生への連絡をもっと早くしてほしい。	
				遅刻しないようにしてほしい。連絡を直前ではなく早めにゆとりを持って送ってほしい。	
				遅刻、直前の欠席が目立ったのでなくしてほしい。	
				メールでの連絡をもう少し早くしてほしいです。	
				日程が変わるなどメールを早めに出してほしいです。	
				連絡をもっと早くしてほしい。	
				休講の場合はメールか何らかの情報を流してほしいです。	

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
1	AB	技術日本語表現技法	(受講しての感想)	<p>・宿題や授業中の指示がわかりやすく、その時何をすれば良いのか分かりやすかったです</p> <p>・授業の振り返りで質問ができるのが良かったです</p> <p>・自由課題発表の時間が3分は短かったので4分が良かったです。</p> <p>わかりやすかったです。</p> <p>とても分かりやすい授業でよかったです。</p> <p>TAの先輩方も優しく接してくれてよかったです。</p> <p>時間の少ない中良くまとまった授業だったと思います。</p> <p>ありがとうございました！</p> <p>全体的にとっても分かりやすく、授業についていくのがそれほど困難にならないようにできていて、とても助かった。</p> <p>先生も、TAの先輩方もやさしく自分の疑問に対応してくれた。</p> <p>この授業の説明を受けた時正直めんどくさいなと思ってしまいました。ですが、数々の大量の宿題をこなしていくうちにレポートの書き方や様々な知識が増えていくのを感じ、最後発表を終えた時達成感をえました。今後もこの授業で学んだことを生かして頑張っていきたいと思います。ありがとうございました。</p> <p>野中先生はもちろんTAの先生にもお世話になった。ちょっとした質問でもていねいに対応してもらい、助かりました。</p> <p>先生の説明が理解し易く、楽しく学ぶことができた。</p> <p>特にあります。</p> <p>(大変だったという意見)</p> <p>短い期限の宿題が多く辛かった。できれば1週間の余裕が欲しかった。</p> <p>週2回授業があり、毎回ファイル等の提出があったので、他の課題と提出日が被ると、作り込めない時があった。</p> <p>課題が大変だった。</p> <p>課題が大変でした。</p> <p>毎回課題が提示されたのがキツかった。減らしてほしい。</p> <p>スライドの感想も事前に欲しかった。</p> <p>いろいろ大変過ぎてもう二度と受けたくない</p> <p>再履修はいやだ</p> <p>(何を学んだか)</p> <p>今回の授業を通して今までになかった技術レポート書き方を学んだ。正直、課題は大変だったと思うけどこれから必要なことなので頑張りました。</p> <p>今回の授業で、実験・技術レポートの書き方を知り、覚えることができました。これからはレポートを書く機会増えるので、しっかり書いていきたいと思います。</p> <p>今後も発表会のような場面は数多くあるのでこの授業で学んだことをこれからも活用したい</p> <p>最初は提出期限が短くとても大変な授業だと思っていたのですが、書きたいことが一度決まると次々に進み、だんだん楽しい授業になってきました。発表は大変でしたが、得られたものはとても多く、やりがいのある授業でした。ありがとうございました。</p> <p>授業は分かりやすかったです。課題は大変ではあったが、地道に進めていたのでどうにかあった。最小二乗法、原理はわかっていたのに解けなかった。算数できてなかった。大変遺憾であった。授業自体は難しいことはやらなかったが、今後大切になってくるレポートの書き方をしっかりと学べてとてもよかったです。</p> <p>初めは日本語が難しく課題の進捗が遅れ気味になることがありましたが、自分で納得のいくレポートが完成できたと思っています。</p> <p>今後のレポート作成などで学習したことを生かしていきます。</p> <p>技術レポートを書く力となった。</p> <p>この授業でレポートを書く際に必要な基本的な知識を学ぶことができた。課題の期限が短くやり遂げるのが大変だった。</p> <p>レポートの書き方が身に付いた。</p> <p>(特になし)</p> <p>特にありません。</p> <p>特にないです。</p>	<p>レポート執筆・発表というなかなか大変な授業でしたが、前向きに受け止めてくれたようでよかったです。</p> <p>当然宿題は毎回出しますが、週2回のクォーター科目なのでこなすのは大変なように感じたと思います。レポート執筆などの課題は締切りまでの時間を確保できるように、締切りも設定しました。</p> <p>この授業で学んだ技術文書作成や発表の方法を、今後の授業で活用してください。</p>

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
				<p>(受講しての感想)</p> <p>Cプログラミングを楽しくできました。ありがとうございます。</p> <p>今回この講義を受けて、プログラミング「言語」と呼ばれるように英語のように講義だけではなく演習を踏まえて自分で考えていくうちにだんだんわかっていくことを実感しました。ただ、終盤になるにつれてわからない問題があったり、ミスに気が付けなくなってきました。そこからもインデントを合わせたりすることは大事なんだなと思いました。ありがとうございます。</p> <p>プログラミングが苦手でも正直とでもつらく感じていましたが、授業中にTAや先生に質問すると丁寧に教えてくれたので何とかやっていけたと思います</p> <p>質問したとき丁寧に教えてくれたのでとても助かった。</p> <p>プログラミングにはなかなかないところがあったが、先生とTAの先輩方が丁寧に教えてくださったので、力がついたと思います。</p> <p>C言語に少し親近感を持ってました。ありがとうございます。</p> <p>先生とTAがマンツーマンみたいな形で指導してくれたおかげで、分からなかったところも少しは分かるようになった。もう少しゆっくり授業を進めてくれると自分にはよかった。</p> <p>演習の時間が多く、実力強化に大いに役立ちました。個人的に先生、TAさんにデバックエラーについて聞いてもとても親身になって教えていただき感謝しています。</p> <p>しかし、プレゼンで一しよんでの講義において指示語が多く、理解できなかったことが多かったです。</p> <p>1. 個人的にですが、webclassの「rn」と「m」がわかりづらい時がある。</p> <p>2. TAと先生が生徒のわからないところにつきっきりでいる時間が多く、なかなかプログラムを見てもえなかった。</p> <p>自分でよく考えずにTAさんに教えてくださると頼んだり、質問している人がいて質問したくてもできないことや、演習課題のチェックを受けられないことがあって迷惑だった。</p>	<p>プログラミング演習への取り組みを通じて、力を養ってほしいと考えています。</p>
2	CD	Cプログラミング及び演習	<p>(難易度や課題)</p> <p>わかりやすい授業だと思った。</p> <p>C言語に理解することができたと思う。</p> <p>わかりやすく、プログラミング基礎の時に理解しきれなかった構造についても理解することができた。個人的に再帰計算に関する部分が少しわかりにくかった。</p> <p>授業内容は動的メモリの内容が少し難しかったです。</p> <p>授業の進め方に関してはいいと思います。</p> <p>授業の演習の時間が足りなく、とても大変でした。</p> <p>応用課題は難しい問題も数多くあったので、授業中にもラテックスを促してはしかったです。</p> <p>演習問題少し多い気がしました。</p> <p>最初の小テストで3回やり直せる方法は良かったとおもいます。</p> <p>演習問題は、ぎりぎり解くことができていたが、応用課題が難しく手が付けられなかった。</p>	<p>やや難しい程度の難易度が一番身に付くと考えています。</p>	
			<p>(その他)</p> <p>授業日以外の日に期末の解説はしないしてほしい。</p> <p>スライドが横から見にくい。</p> <p>Visualstudioの設定がリセットされるのが少し面倒だった。</p> <p>来年もお世話になりそうなので定期テストの方法の見直しをお願いします。</p> <p>基本的に教室が寒かったです。</p> <p>特にないです。</p> <p>とくにない</p> <p>とくにない</p>	<p>期末試験期間中の解説は一般的です。座席指定なので見えにくい角度があったり、冷房が効きすぎる座席が合ったと思いますが、そういったことはすぐに相談しましょう。Visual Studioの設定がリセットされるのは基盤センターに相談します。定期テストの方法のどの部分を見直す必要があると思ったのか、来年また受講したら具体的に意見してください。</p>	

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
野中	3		ロボット制御 プログラミング	(感想)	多くの人が前向きに取り組んでくれた様で、よかったと思います。
				プログラムなどでつまってしまったときに先生やTAが周回していただいたので質問しやすかったです	
				丁寧に説明してくれてとても分かりやすかった	
				毎回実習の時間があつたのでよく理解できた	
				もっと深いところまで知りたくなった	
				プログラム全体は理解できなかつたけど、授業の内容はわかりやすかつた	
				Cプログラミング等で習ったもの生かすことができる内容でよかつた	
				ロボット制御について学べてよかつた	
				良い授業でした	
				各授業の目標がはっきりしていて、理解しやすかつた	
				説明が丁寧に分かりやすかつた	
				分かりやすかつたです	
				スライドが分かりやすかつた	
				分かりやすく面白い授業でした	
				毎回丁寧な説明で分かりやすく状態を受けることができました。ありがとうございました	
				実際の制御のシミュレーションを簡易化したものが学べ、とても面白かつた	
				画像処理や座標を変えてバギーを動かすなどプログラムで多くのことができると分かつた	
				今まで習ったプログラムでロボットをどのように制御できるかを学ぶことができ、とてもよかつたです	
				何とかついていけました	
				授業が面白かつた。説明も分かりやすかつた	
				課題が分からなくとも、授業始めの解説でついていくことができた	
				ゲームなどのプログラミングについてより興味を持てた	
				スライドやプリントが分かりやすかつた	
				分かりやすい講義でした	
				説明と演習にバランスが良く、効率的に学べました	
				説明が丁寧に分かりやすかつた	
				楽しい授業だつた	
				ロボット制御について理解を深めることができよかつた	
				進め方がゆっくりだつたので理解しやすかつたです	
				この授業でロボットの基礎的なプログラミングが身につけてよかつたと思う	
				分かりやすかつたです	
				授業始めに質問に回答してくれたのでわかりやすかつた	
				物を動かす基礎的なことが分かつた	
画像の標本化や量子化などの新しい知識が増えました					
(難易度)	皆さんのプログラムの力量に幅があるので、難易度の設定は難しいのですが、大凡妥当だと考えています。				
後半の課題が難しかつた					
進むにつれて難しくなつていった					
画像処理の色の閾値の部分が難しかつたです					
demo. buggyのように複雑なプログラムを扱うのは初めてだつたので、初めに理解するのが大変だつた					
だんだん難しくなつていき、力がついたと思います					
説明が丁寧に課題が分からなくとも、授業始めの説明でついていくことができた					
少し過保護だつたと思います。授業中に演習課題の答えを言っていたのであまり自分で考える必要がありませんでした					
(演習時間)					
講義と演習のバランスをもう少し講義に充ててくれるとよかつたです					
とても分かりやすかつたです。もう少し演習時間が欲しいと思う時がありました					

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
				<p>演習の時間に関してだけ少し不足しているように感じました。全体的に図表や解説テストはわかりやすく後から見返しても理解しやすかったです</p> <p>授業時間が短かった、もう少し増やしてほしい。</p> <p>後半の内容が難しく、かつ演習の時間が短かったのもう少し長くやりたいです</p> <p>もっと演習時間が長いとよかった</p> <p>進む速度が速く、授業中に出さず授業外に回された課題が多かった</p> <p>全体的に時間が不足がちだった</p> <p>(その他)</p> <p>完成したプログラムだどどのように動作するのか動画でのデータがあると助かった</p> <p>小テストの解説を充実させてほしい</p> <p>プロジェクターが見にくいので、電気を前だけ消せる仕様にして欲しい。</p>	<p>プログラミングの課題を授業時間内だけで完成することは想定していません。学期にも書いてあるように、授業時間の2倍の自学自習時間を前提にしています。授業時間内の演習では基本課題に目処をつけ、宿題の部分ではじっくり考えたり工夫したりする応用課題に取り組むことを意図しています。来年度は、このことをもっと明確に説明します。</p> <p>動画については検討します。小テストは解説欄に説明を入れていますが、不十分でしたか？教室の電気の配線は簡単には変更できませんので、去年はこまめに切り替えるようにしたのですが、点滅を気にする人もいます。難しいですね。</p>
				<p>(感想)</p> <p>丁寧な授業だった。</p> <p>わかりやすい説明でした。ありがとうございました。</p> <p>週に二回あったから忘れないうちに次のステップに進むことができてよかった。</p> <p>システムダイナミクスで理解しきれなかったところや、新たに知ったこともありとてもためになった。</p> <p>スライドや配布プリントが見やすくよかった。</p> <p>制御について学べてよかった。</p> <p>毎回の課題とその解説のおかげで理解がはかどりました。</p> <p>全体的に見て難易度などはちょうど良かったと思います。</p> <p>ただ、後半のナイキスト線図やボード線図を使った安定性の判別やゲイン余裕や位相余裕に関してはもう少し時間を使って詳しく学びたかったです。</p> <p>前前期のロボット制御プログラムも受講しましたが、制御について興味をもつことができました。</p> <p>習得する時間が足りなかったです</p> <p>興味のある分野でしたが、苦手なので、野中先生の説明がわかりやすく、良かったです。</p> <p>毎週2回の課題と小テストによってほぼ毎日制御システム設計に取り組む時間があつたから、大変だった分力になったと思う</p> <p>PID制御など、制御について学ぶことができて良かったです。</p> <p>今回の授業では制御工学の基礎的な部分から少し応用に入った部分まで学べることができてよかったと思う。</p> <p>自分には難しい内容だった。</p> <p>システムダイナミクスを受けていなかったので理解できないまま授業が進められてしまい大変だった。</p> <p>ありがとうございました</p> <p>スライドもわかりやすく解説も丁寧でわかりやすかったです。</p> <p>毎回丁寧な解説で分かりやすかった。</p> <p>授業のスライドがプリントでもらえるので授業に集中して聴くことができました。</p> <p>matlabだけでなくボード線図やナイキスト軌跡もちいることで理解が深まりました。</p> <p>毎回とてもわかりやすくてよかったです</p> <p>1つの課題が重たいです。</p>	<p>授業内容に関しては、概ね肯定的に捉えてくれたようですね。今後も努力します。</p>

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
				<p>(Matlab)</p> <p>MATLAB使用時の作業効率が悪くなってしまうことはいは、内容、実習、小テストなどとても良い授業でした。</p> <p>Matlabがもう少し使えればよかった。</p> <p>Matlabをもう少し使いたかった。</p> <p>MATLABの反応がもう少し良くなればなと思いました。</p> <p>MATLABは2人1組でいいと思います。</p> <p>二人一組でマトラボを使うのはいいアイデアだと思いました。</p> <p>matlabの起動に時間がかかっていたのでそれが改善されればベストです。</p> <p>他のパソコンを使ってる授業と時間帯をずらした方がいいと思います。</p> <p>Matlabの動作が遅かったことを除きとてもよかった。</p> <p>Matlab等不具合でしっかり学習できなかった。</p> <p>パソコンを使用する授業の時間割をかぶらせないか、もしくはサーバーを大きくしてください。</p> <p>サーバーを強化してほしい。</p> <p>パソコンがうまく動かないことも合ったが、先生が色々工夫してくれていたのが良かったです。</p> <p>たまたまPCが止まってシミュレーションができなかった時も合ったが、前のスクリーンでシミュレーションを見せてくれたので問題なかったと思う。個人的に楽しい内容だった。</p> <p>(授業時間)</p> <p>授業時間が延長すると後に控えている用事に影響が出るので気をつけていただきたいです。</p> <p>時間通りに終えていただきたいです。</p> <p>Matlabが動かないことが多々あった。時間内に授業が終わらないことが多々あった。</p> <p>(その他)</p> <p>とくにありません</p> <p>とくになし。</p>	<p>担当教員の回答</p> <p>今年度はMatlabを毎回使うようにしましたが、受講者数が増えたこと、授業時間帯が基盤センターが混雑する時間帯だったこともあり、受講生の皆さんにはだいぶ迷惑をかけてしまいました。来年度に向けて基盤センターと相談して可能な範囲で改善したいと思います。</p> <p>想定以上に演習時間が必要だったので、毎回のようには延長してしまいました。来年度に向けて改善します。</p>
2年	CD組		熱力学 (1)	<p>AB組から資料をもらってる人がいてそれがそのまま問題になってるのは持っていない人が不利な試験だと思う。それで成績を付けられるのはおかしい。(同様1件)</p> <p>スライドがわかりやすく、かつ丁寧に解説のおかげで熱力学についての理解が深まりました。(同様2件)</p> <p>テストの問題と授業の難易度が合っていない。</p> <p>毎回アンケートをとり、毎回授業を改善しようとする姿勢が良かったと思う。やはり、わからないところはみんな同じだということもこれでわかった。</p> <p>抽象的な話題が多く、状態を掴むのが難しかった。演習問題等をやると実際の式の流れが分かって分かりやすかった。</p> <p>例え話が多くてわかりやすかったけどもうちょっと演習問題をとく時間が欲しいです。(同様1件)</p> <p>私は講義を受ける前まで、熱力学は毎回教科書の演習問題を幾つも解くのだろうと思っていた。しかし、式の計算を授業でほとんどせず、基本的な概念の説明が多かったのが意外だった。私は自身が熱力学の概念についてよく知らずに式の計算を行っていた、と講義を受けている際に感じました。</p> <p>スライドがあとで見直す時にもわかりやすくありがたかった。先生の説明を聞いている時はわかった気になるがあとで、自分で解いて見ると分からなくなることが多かった。</p> <p>熱力学と言うとお堅いイメージもあった。講義内では例え話を交えたり身近な現象を熱力学的な視点で話してくれて興味を持てた。ただ、やはりテストとなるとなるとなるとこれとなる事が何回かあった。先生の話やスライドが分かりやすいので分かった気になっている自分がいた。自分自身で理解するにはやはり繰り返しやり続けるしかないんだと少ししみり感じました。与えられた環境をどう生かすかは自分自身、これからも日々の鍛錬を重ね精進していきたいと思っています。どうぞ生暖かく見守っててください。</p>	<p>AB組とは問題設定を少し変えていますので、その指摘にはあたりません。もしそれすらも同じ問題だと見なすなら、そもそも出題内容は授業中の講義内容とも同じですよ。</p> <p>それは何よりです。このあとの熱力学 (2) もがんばってくださいね。</p> <p>授業の内容をそのまま試験に出題していますので、難易度が合っていないということはありません。もしそのように感じるのなら、きっと授業の内容は「わかったつもり」になっているだけであり、実際に自分で問題を解こうとすると「実はよくわかっていなかった」ということになるのではないのでしょうか。実際、そのようにコメントしている学生がいます。</p> <p>そうですね。やはりわからないところはみんな同じなので、遠慮せずに積極的に質問しましょう。</p> <p>抽象的な話が多いかもしれませんが、可能な限り具体的な例を引き合いに出して説明したつもりです。引き続きわかりやすい授業ができるよう努めます。</p> <p>みなさんが熱力学について考えるきっかけになったようで、うれしく思います。</p>

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
永野	3年		伝熱工学	授業毎のアンケートにより、学生の意見をすぐに反映してくれたのでよかったです。(同様3件)	引き続きわかりやすい授業ができるよう努めます。
				スライドに図が多く使用されていてわかりやすく、内容も理解しやすかった。	
				カラーのプリントによる説明や、身の回りの現象を例とした解説がとてもわかりやすかった。(同様4件)	
				演習や講義内容でわかりにくい箇所があれば重点的にわかりやすい解説を行ってくださり、とても理解を深めることができました。	
				補講に出れない人に配慮をしてくれているので、とても助かりました。	
				聞いているだけだと眠ってしまうので、書くところを多く取ってほしい。	
				演習の解答をWebClassにアップしていただけると助かります。	
	100分の授業時間内にその日の内容全てが終わらない日があり、演習には差し支えなかったが、復習に割かれる時間が増えてしまった。なるべく授業時間内にその日の内容は終わらせてもらいたい。	あまり記入欄を多くすると、書くことに夢中になってしまい、話を聞きそびれるということがあ ると思っています。			
	初めてのことでしたが、わかりやすくてできました。(同様6件)	実習を楽しみながら意義を感じてくれたようで何よりです。			
	工作機械の扱い方をしっかりと理解できました。(同様1件)				
	実際に機械に触れることで教科書の内容の理解が深まりました。				
	実際に手作業でものつくりをするとどうしても誤差が出てしまう。誤差が出てしまう原因を探す 力がこの授業で身につけられたと思った。				
	機械を操作して加工物を作るという体験が社会に出る前に体験できる授業というのはとてもすば らしいと思いました。(同様1件)				
	説明が必要以上に長過ぎる。授業時間を埋めるため?				
回によっては、イスの数が適切でないと感じた。					
序盤から製図の精度を求めすぎではと思います。	「説明が必要以上に長い」と感じるのは、君が人の話を聞いて要点を掴むことができているため かもしれません。一方で、大事なところを繰り返し説明してもわかってくれない学生もいるた め、教員は日々苦労しています。				
教材が昔からのを使っているなら、改訂して今の時代に合ったものにするべきだと思います。	スペースが限られているため、イスが置ききれないところもありますね。 最初に甘くチェックすると、「この程度でいいんだ」という印象が染み付いてしまうと思ってい ます。さらに、だんだん厳しくすると、「以前はこれでOKだったのに」という不平を言う学生も できます。製図は「いかに注意深くなれるか」という問題なので、序盤かどうかということは 関係ありません。				
難しい実習が多く、仲間と協力したり、先生に質問をしたりして、実習を進めることができた。	具体的にどこを改訂すべきでしょうか。教材の内容は毎年チェックしており、必要に応じて改 訂しています。時代が変わっても大切なことは変わりません。				
宿題が重かったりしたが、内容は興味の持てるものだった。/数値制御の実習はかなり難しかった。	今後、難しい課題に取り組むことも多くあると思うので、引き続きがんばってくださいね。				
レポートがものによつてちがいとすぎると感じます。	テーマによって内容が違うので、レポートが違うのも当然ですね。				

2017年度前期 授業評価アンケート

担当者	学年	組	科目名	学生のコメント	担当教員の回答
渡邊	1	CD	技術日本語表現技法	週二回の授業のなかで課題が多いと感じた。しかしレポートの作法についてしっかり学べたのはよかった。	クォーター制に合わせて課題提出締切や授業間隔を調整しました。
				すごく大変だったけれどもとても自分のためになりました。	
				グラフの書き方からエクセルの計算など高校時代に練習していたけれど意外とできなかったので復習できて良かった。	
				今回の授業で、発表をするための技術が高めることができました。	
				講義からパワーポイントやワード、エクセルなどPCの基本的なツールについて学び、それを課題で理解を深め、最終的にすべてを生かして発表しました。課題の量は他の科目に比べかなり多かったですが、無駄がなく、実践的で、有意義な授業であったと思います。	
				課題の提出機関が短く、中身のつまった、かなりハードな授業でしたが、その分身についたことも多くありました。	
				ありがとうございました。	
				授業がいろいろな勉強します	
				ありがとうございます	
				レポートを書くときのやり方を学べたので今後、相手に伝わりやすいレポートをかけるようにしていきたい。	
	授業進行度は早く、課題の量は多く総体的に見てとても大変な授業だと感じました。しかしそれだけに見合うものがこの授業で得られたと実感します。一年次ということでしっかりとこれから基礎を学び、来年、再来年とこの経験、これから習う授業に生かせたらと思います。短い間でしたがお世話になりました。本当にありがとうございました。	一部授業内容が多く、急ぎ足になって回もあります。毎回の課題も計画的に課しているつもりですが、一部厳しい回もあったかと思えます。この授業で学ぶことは工学教育を受ける上で最低限の知識とスキルなので、今後も継続的に研鑽して欲しい。			
	レポートなど大変なことがあったけど、とても自分の力はついたと思えます				
	課題が多くてきつかったけど、ためになりました。				
	毎週下バツと課題が出て、大変な週もありましたが何とか乗り切ることができホッとしています。それと同時に、少し自信になりました。忙しく大変な教科ではありますが、達成感は大きいと思います。いろいろと難しく時間も短くて大変だったが力がついたと少し感じる事ができてた。				
	クォータ制だったため、十分に課題に取り組む時間が少なかった。				
	渡邊先生はためになることを言うてくださっていると思いますがその後の一言が余計な気がしま正直スケジュールが厳しくもう少し考えて作られたレポートが納得するまで作りこめなかったもので、この授業をクォーターで行うのは好ましくないと思う。				
	授業スピードはちょうどよかったが、授業スピードが速いために授業毎に出る課題の負担が大きかった。				
	スライドは見やすかった。				
	この授業で少し力がついた気がする。				
	エクセルの授業のときの解説が速かったです。レポートのテーマを決めるときに過去3年分の内容とかぶってはいけないという規則が一番きつかったです。				
1回の授業がかなり早いのでついて行くのが大変でした。					
宿題と授業進度が厳しかったので、もう少し時間が欲しいと思った。					
少し進みが早いように感じた。					
課題の採点が遅すぎる。特に授業の振り返りの課題がいつも未採点					
発表のときに出た質問で調べてない内容や詳しく調べてない内容に対して分かりませんと答えたら、相互評価の部分で「質問内容を理解できるが、回答内容が不十分である」というのは自分でも納得はできるが、厳しい評価だと思った。					
ためにならない授業であり、なにも学べなく、ただただ無駄に時間を使わされた授業であった。					
授業のタイムスケジュールがしっかりしていて良かった	課題に取り組む時間とクォーター制は関係がありません。課題に取り組む十分な時間は自分で確保するものです。実現不可能なほどの課題量は出していません。口が悪いのは直します。				
ベクトルとスカラーについての理解が深まった。					
宿題、演習、小テストと何度も反復して取り組むことができ、力になったと実感できました。					
4回受けて徐々に理解できました。					
お世話になりました。単位をください。					
授業資料で配布資料やコピーした資料の持ち込みを許可してほしいです。					
進度がエグイ					
絵心は人それぞれなので、得意でないのは仕方がないが、字はもう少し綺麗に書いて欲しい。					
2		ベクトル解析学	授業構成はかなり詰め込んでいましたが、実際に自分の手で問題を解くことに重きを置きました。今後も授業内容を忘れないようにしてください。		
			自作ノートの作成により授業内容をよりよく理解できるようになります。すべての資料を持ち込みにしも、その場は回答ができるでしょうが、内容が頭に残らず講義を受けた意味がありません。一部授業進度が速い授業がありました。		
			改善します。		